



Weekly Bulletin



2008~2009年度
RI会長
李 東建



RI 第2620地区
ガバナー
牧田 静二



2008~2009年度
SNRC会長
長橋 敬一郎

市内7クラブ合同例会 日時：平成21年2月18日（水）

●点鐘 静岡東ロータリークラブ会長 曾根正弘君

国歌「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 曾根真人君（静岡東RC）

●お客様紹介と出席報告（敬称略）

- | | | | |
|---------|---------------|-------------|----|
| ・お客様 | ：前静岡県立大学学長 | にしがき 西垣 克 | さま |
| ・各クラブ会長 | ：静岡ロータリークラブ | おぎわら 荻原 英生 | さま |
| | 静岡南ロータリークラブ | はらだ 原田 喜代美 | さま |
| | 静岡日本平ロータリークラブ | ながはし 長橋 敬一郎 | さま |
| | 静岡西ロータリークラブ | なべた 鍋田 芳久 | さま |
| | 静岡中央ロータリークラブ | けんじょう 見城 邦男 | さま |
| | 静岡北ロータリークラブ | ときた 時田 資子 | さま |
| | 静岡東ロータリークラブ | そね 曾根 正弘 | さま |

- ・本日の参加者：静岡RC 55名、静岡南RC 26名、
静岡日本平RC 40名、静岡西RC 34名
静岡中央RC 24名、静岡北RC 23名、
静岡東RC 50名、合計 252名

後の転居で高校は福岡県立小倉高校をご卒業になり、東京大学医学部保健学科、そして東京大学大学院医学研究科博士課程を終えられ、保健学博士でいらっしゃいます。

主な職歴は過日お配りいたしましたお知らせにありますとおりですので省略いたしますが、静岡とのご縁は1997年に静岡県立大学看護学部教授に着任されてからで、2003年に一旦、日本福祉大学に転出され、2005年4月から静岡県立大学学長に就任されて先頃までお務めになりました。皆様へのご案内をさしあげた時点では現職でおりましたが、健康上の事情で、先月末にて退職されたとのことでございます。

その西垣先生に今日は「不安な時代に、どう健康に生きるか」というテーマでお話をお願いしたのは私でございます。先生はご専門を通じて、静岡での地域医療や健康管理などの啓蒙的な活動を熱心に勧めてこられましたし、以前にはバングラデシュの病院のためにベッドを贈る活動を、さるロータリークラブと共同して行ったご経験もお持ちと伺いました。

数日前の新聞紙上で全国の地方公務員のうち平成19年度に「心の病」で長期間休んだ人は10年前のおよそ4倍に増えている、との記事を読みました。そんな世相の中で我々はどうやって健康を守り、人生を豊かに生きるか、今日の西垣先生のお話の中にヒントを得たいと願うところであります。

それでは西垣先生、よろしくお願ひいたします。

●会長挨拶 静岡東ロータリークラブ会長 曾根正弘君



「ロータリーの連帯感を大切に」

本日はご多忙の中、7クラブ合同例会に多数ご出席下さいまして誠に有難うございます。

毎年、合同例会を催す際に振り返ることですが、ロータリークラブの最初の会合は1905年2月23日に開かれましたので、今月で104周年を迎えました。

牧田ガバナーが常々言うておられます逸話ですが、かつてポール・ハリス自身が「ロータリーを作ったのは淋しかったからだ」ともらしたように、誕生したばかりの頃の規約は会員の親睦とお互いの職業上の互惠取引をすることの2つだけであったことは、ロータリー活動の原点を考える上で興味深いことだと思います。

その後、幾多のロータリアンによって磨きあげられてきた考え方や言葉がある中で、我々に共通する一番大切な志は「職業を通じて社会の役に立つ」ということなのだろうと思います。原点を意識し、我々の連帯感を大切にしつつ、職業を通じて社会の役に立つことが、基本的なあり方であると考えます。

さて、本日は7クラブ合同例会として、ゲスト卓話者に本年1月まで静岡県立大学学長を務められました西垣克先生をお迎えいたしました。

西垣先生は終戦の年の2月に大阪市にお生まれになり、その

静岡市内7クラブ合同例会 進行表

静岡東ロータリークラブ	会長	曾根 正弘
同	幹事	伊藤洋一郎
同	副幹事	鶴田 定司
同	会場監督	佐野 哲一

- 1.日時 2009年2月18日（水）
- 2.会場 ホテルアソシア静岡 3F 駿府の間
- 3.主幹 静岡東ロータリークラブ
- 4.当日までの準備

- ①事務局に謝礼の手配を依頼する
 - ②各クラブ幹事様に、受付係3名（幹事を含めて）を指名の上、11:00より食事をとり、11:30までに例会場前に集合されるように依頼する。
 - ③来場者の駐車場案内係は特に配置しない
 - ④タスキ6本（SAA3名と受付係が着用）
 - ⑤会場設営（SAA）
 - *吊看板 *国旗、ターゲット、ソング、「奉仕の理想」
 - *演台（マイク、鐘、指揮棒） *ホワイトボード、パワーポインター
 - *司会用マイク
 - *各クラブ会旗の並べ方
- 北 西 南 静岡 国旗 RIテーマ 東 日本平 中央
- *各クラブの会長等席順（名札を机上に置く／机の前面に下げ札）・・・別紙のとおり

静岡日本平ロータリークラブ週報

*卓話 垂れ書き

「前静岡県立大学学長 西垣克氏『不安な社会に、どう健康に生きるか』」

*会員席は自由席とし、目印のクラブ名を表示。ソングリーダーは前方へ

*最前列は11列空けておく（各クラブ会長等使用）

*食事はあらかじめ配膳しておく

<例会前の進行>

- 11:00 各係食事開始 場所「4Fコスモス」・・・受付係
(6クラブ×3名)、静岡東親睦(2名)
プログラム委員長、SAA(3名)、副幹事 計25名
- 11:30 受付係集合 各クラブの座席を各受付係に伝える
・・・SAA
- 11:30 講師出迎え、案内(控え室「4Fルピナス」)・・・会長
- 11:30 講師会食 場所「4Fルピナス」
・・・会長・副会長・幹事 計4名
- 11:35 受付開始 各クラブ毎に受付を行う(長机・椅子)
- 11:35 ビジターの署名のみ受付 11:30~12:30
・・・事務局長
- 12:00 食事開始 司会者は弁当の下げ時間に気配りする
- 12:25 卓話者入場 SAAが控室「4Fルピナス」へ出迎え、
会長が先導

<例会の進行>

司会進行：静岡東RC副幹事 鶴田定司

録音：会報委員会

- 12:30 点鐘・・・静岡東RC 曾根会長
- 12:30 国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー：曾根真人 伴奏：録音テープ
司会者：(副幹事)
- 12:35 お客様紹介と出席報告・・・副幹事
- ①お客様(卓話者)：前静岡県立大学学長
西垣 克(にしがき まさる)様
- ②参加各クラブ会長
- ア. 静岡ロータリークラブ
荻原 英生(おぎわら ひでお)会長
- イ. 静岡南ロータリークラブ
原田 喜代美(はらだ きよみ)会長
- ウ. 静岡日本平ロータリークラブ
長橋 敬一郎(ながはし けいいちろう)会長
- エ. 静岡西ロータリークラブ
鍋田 芳久(なべた よしひさ)会長
- オ. 静岡中央ロータリークラブ
見城 邦男(けんじょう くにお)会長
- カ. 静岡北ロータリークラブ
時田 資子(ときた もとこ)会長
- キ. 静岡東ロータリークラブ
曾根 正弘(そね まさひろ)会長
- ③本日の各クラブ参加者数の報告
静岡RC 55名 静岡南RC 26名 静岡日本平RC 40名
静岡西RC 34名 静岡中央RC 24名
静岡北RC 23名 静岡東RC 50名 合計252名です。
- 12:40 ホストクラブ会長挨拶・卓話者紹介・・・会長
- 12:45 卓話開始 「不安な社会に、どう健康に生きるか」

13:55 卓話終了

13:55 お礼の言葉・・・会長

14:00 閉会の点鐘・・・会長

14:00 卓話者退場 控室「4Fルピナス」へ先導・・・副会長

●来賓卓話 講師：前静岡県立大学学長 西垣 克様

・プロフィール

西垣 克(1945年2月14日生まれ、大阪市出身)

学歴 : 福岡県立小倉高校卒業後、

1970年 東京大学医学部保健学科卒業

1975年 東京大学大学院医学研究科

博士課程単位修得満期退学

学位 : 保健学博士(東京大学)

専門分野：保健学、国際保健学、地域医療、
病院管理

主な職歴：東京大学医学部助手(1975)

東京大学大学院国際保健助教授(1992)

韓国高神大学大学院客員教授(1993)

ロシア Siberian Branch of International Academy Highest

School 客員教授(1994)

静岡県立大学看護学部教授(1997)

日本福祉大学福祉経営学部教授兼執行役員(2003)

静岡県立大学学長(2005)

主な著書論文

「要介護者の歯科医療サービス利用に関する要因」

「全国集計から見た大腸がん検診の現状」

「近代社会保障制度の終焉」

「日本における医療福祉制度の動向」

テーマ「不安な社会に、どう健康に生きるか」

- ・不安とは何かから始まり、長寿社会の課題や種の起源に話しが繋がっていく。
- ・DNAパターンや遺伝的分布、更には生命体の寿命について解説が続く。
- ・20万年前のネアンデルタール人の頃に死の認識が表れ、感情の動き、心の内面について解説が進む。
- ・貝原益軒、高野長英や緒方洪庵、福沢諭吉の時代に健康の概念がまとまってきた事。石川啄木の詩歌に見る健康への洞察等に話しが展開していく。
- ・現代の医療に関する課題、医療サービスの考え方、また改めて健康をどう認識するのか。
- ・書や絵画に見る精神性についての説明など、健康を軸にして極めて幅広い観点からお話が進んだ。
- ・終わりに、過食の我々への警鐘、食料自給率改善についても話題が広がり、ロータリアンに対してもオピニオンリーダーとして新しい生き方について要請され締め括られた。
- ・西垣先生は博覧強記であり、思いがけない視点で見えておられ、また専門用語も多く飛び出しましたが興味深いテーマで、お話も上手であったのであったという間の90分でした。

2009年2月24日までのホームページ閲覧総回数：8500回

THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA-NIHONDAIRA Dist.2620

- ◆ 例会日 毎週金曜日12:30~13:30 例会場 ホテルアソシア静岡ターミナル4F 事務所 伝馬町9-3 TEL 054-254-5611
- 会長 長橋敬一郎 副会長 今橋 宏行 幹事 時田 真人 副幹事 芦澤 政広 芝田ビル3F FAX 054-221-0515
<http://www.nihondaira-rc.org>